日日是Oracle APEX

Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

2021年7月9日金曜日

全国地方公共団体コードのチェックサムを計算する

全国地方公共団体コードは6桁として定義されていますが、最後の1桁はチェックディジットです。オープンデータには市区町村のコードとして、チェックディジットを除いた5桁のコードを含んでいる場合があります。

たまに5桁のコードよりチェックディジットを計算して付与し、6桁にしたいときがあります。ちょっと取り組んでみたので、その作業ログです。

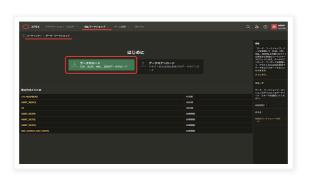
検算に使用したデータは総務省の全国地方公共団体コードのページより入手しました。



全国地方公共団体コードのチェックディジットの仕様は上記のPDFの記載(11 検査数字)が原本にあたると思いますが、わかりにくかったのでWikipediaの記載を参考にコードを記述しました。

検算に使用するExcelファイルは**000730858.xlsx**としてダウンロードされました。これを**SQLワークショップ**のデ**ータ・ワークショップ**よりロードします。

SQLワークショップのユーティリティに含まれる、データ・ワークショップを実行します。ページが開いたら、データのロードを実行します。



ロードするファイルとして**000730858.xlsxを選択**します。



新規に表を作成します。**表名はMUNICIPALITY_CODES**とします。**データのロード**を実行します。



データのロードが完了します。



ほぼデフォルトのままなので、列名が日本語のままになっています。

チェックサムの計算と検算には以下のSQLを使用しました。

```
with
```

```
+ (3*to_number(substr(p_code,4,1)))
+ (2*to_number(substr(p_code,5,1)))
, 11)
),
'FM00'),
-1, 1)
;
end;
select mcode6, mcode5, append_checkdigit(mcode5) cmcode6 from
(
    select mcode6, substr(mcode6, 1,5) mcode5 from
    (
        select to_char("団体コード", 'FM000000') mcode6
        from municipality_codes order by "団体コード"
)
where mcode6 <> append_checkdigit(mcode5)
```

元々の6桁のコード(mcode6)から末尾の1桁を除いて(mcode5) います。それに対してチェックディジットを計算し、再度、末尾に1桁追加します(cmcode6)。チェックディジットの計算と追加はファンクションappend_checkdigitが行なっています。

すべての行で計算前(mcode6)と計算後(append_checkdigit(mcode5))に違いはなかったので、ファンクションに間違いはなさそうです。

完

Yuji N. 時刻: 16:06

共有

ホーム

ウェブ バージョンを表示

自己紹介

Yuji N.

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。 こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

詳細プロフィールを表示

Powered by Blogger.